

## 第8次 北谷町高齢者保健福祉計画策定にあたって

はじめに

本町では、令和元年11月に高齢化率が20%を超え町民の5人に1人が高齢者となりました。また、令和22年(2040年)には高齢化率は29.3%に達すると見込まれており、一人暮らしや高齢者のみ世帯の増加、併せて何らかの支援が必要な高齢者が増えていくことが予測されております。

平成27年に策定された第7次高齢者保健福祉計画の推進にあたっては、すべての高齢者が住み慣れた地域で自立した暮らしを楽しめるよう支援し、高齢者が培ってきた豊かな経験や知識、技能を存分に発揮できる環境を整え、高齢者の活力を活かした地域社会を地域と協働で実現していくことを目標に、地域の実情に応じた施策を住民との協働により推進してまいりました。

しかし、高齢者を取り巻く課題は多岐にわたり公的な福祉サービスだけでは十分に対応できない課題も多く、その解決のためには、行政はもちろんのこと、町民、関係機関及び民間団体のお力添えをいただき、地域社会全体で支え合うしくみを展開していくことが重要になってきます。そのため第8次北谷町高齢者保健福祉計画においては、人生100年時代を見据え、安心して楽しく充実した高齢期を過ごせるよう、すべての町民の皆さまとその家族が、高齢期を迎えるにあたって備える心構えの醸成や庁内体制の整備等に取り組むとともに、前計画における取組を継承・発展させつつ、推進してまいります。

最後に、本計画の策定にご協力いただきました北谷町高齢者保健福祉計画審議会の委員の皆様をはじめ、関係機関の方々、そしてアンケート調査等にご協力いただきました多くの町民の皆様に、心からお礼を申し上げます。

令和3年3月



北谷町長 野国 昌春